

日本共産党
流山北部後援会

ニュースあすなる

2019年2月
第240号
発行責任者
菊池 伍郎
TEL/FAX
7154-0526
小倉 卓郎
TEL/FAX
7155-0272
(部内資料)

市民の声を市政に

江戸台西商店街で植田和子事務所開き

2月17日 (日) 江戸台西商店街の植田和子事務所で「事務所開き」を行いました。



高野とも前市議の司会で、四季の杜の石橋泰一さん、ご友人の鎌田一子さん、北部後援会長・菊池伍郎さんから推薦の言葉をいただきました。

植田和子市議(写真)は3期目を目指す決意を「『市民の声を市政に生かす大事な議席』を無くしてはいけません」と、訴えました。寒風の中、集まった党员や支持者の方達の暖かい

拍手とことばに包まれました。植田和子市選目指し頑張ろう!と必勝を誓い合いました。

美原 K



植田和子事務所前で参加者に訴える植田市議

安倍政権にサヨナラを!
日本共産党演説会
3月3日(日)午後2時開会
南流山センターホール
JR南流山駅徒歩3分

日本共産党衆議院議員 はたの君枝
参議院選挙区候補 浅野ふみ子

◎流山市議会議員
いぬい紳一郎
小田桐たかし
植田 和子



高橋あきら
(徳増きよ子議員の後継者)

お問い合わせをいただくと、江戸川台からもバスが出ます。 入場無料

再稼働やめ 原発から撤退を!!

児童虐待死亡事件で緊急申し入れ

三月議会が始まりました。2月20日水曜日に日本共産党の議員全員が一般質問を行います。質問内容は、児童虐待について、認可私立保育園の諸課題、学童クラブ

について、教員の働き方改革や新設中学校について、北部地域のまちづくりについて、全学的なバス交通の充実について、難病介護保険について、難病見舞金や重度障害者医療費助成について、ひとり親家庭の医療費助成について、また、次期総合計

こんにちは 植田和子です



2月6日 4日に、3月議会の議案説明会、5日に定例の市長との会派別懇談会がありました。

私たち日本共産党流山市議団は、昨秋に126項目にわたってH31年度の予算要望を執行部に提出してまいりました。その回答書が、市長との懇談会の中で出てきました。

中でも、特にみなさんにお知らせしたい回答が2つありましたので報告します。まず、補修ばかりを繰り返して、つぎはぎだらけになっている江戸川台駅東口のタイルの歩道は、大幅な改修をする予算が見込まれる予定

です。昨年、議会の一般質問で取り上げ、みなさんと一緒に対市交渉もして、住民のみなさんの生の声を直接担当課に届けるといふ行動も、市を動かすきっかけになったと思います。

もうひとつ、江戸小の老朽校舎の問題です。大いに建設する予定の新設小学校と中学校に巨額な経費を取られるという事で、江戸小の老朽校舎の建て替えは、かなり先送りになるとのこと。しかし、老朽化した江戸小のトイレ改修だけは、H31年度に実施することがわかりました。議会での取り組みだけでなく、PTA、保護者のみなさん地域のみなさんの長年の要求がやがて実現します。

(二面の記事参照を) 画について、原発ゼロや辺野古土砂投入、毎月勤労統計の不正問題についての市長の見解、などなどの内容を4人で分担して取り上げます。

児童虐待については、市長懇談会の時に、野田市「虐待死亡事件」について、日本共産党流山市議団で緊急に申し入れ

「子どもの虐待防止に関する決議」を提案する予定です。

植田和子

ヘッドライト

池江選手の白血病のニュースは衝撃だった。オリンピック担当大臣が彼女をいたわるのでなく「がっかりだ」とはなんとということ。オリンピックの弊害がもたらしている。人よりメダル、国家の威信、国威発揚が優先だ。大相撲の稀勢の里が引退した。期待を一身に背負って横綱になったとたんケガ。休場続きの挙句が引退だ。これこそ「がっかりだ」という人

スポーツの近代化

も多かる。本人は悔いはないというが、本心は悔しい。しかし「ケガをしないよ」という声はあっても競技そのものを見なおす動きは聞こえない。▼巡業や場所の拡大、制限時間などのファンサービスは進められてきたが、肝心のスポーツ選手個人はどう守られているのだろうか。力士が大型化したいま、ケガが多い。土俵の高さはあのままでいいの？一定の高さがあった方がケガをしにくいという説もあるようだ。だが本当に検証されているのだろうか。メダルより国民のスポーツを若いアスリートを大切にしたい。

市民の声が実を結ぶ！

江戸小のトイレ本格改修へ

子供たちの長年の願い 江戸小のトイレがやっと



学校でトイレに行ける

約8000万円の予算がつく予定です。子ども達が行くのを嫌がっていた古いトイレが、やっと本格的に改修されます。

和式トイレから洋式トイレ

江戸川台駅東口のタイル改修へ

担当課長から、江戸川台駅東口のタイルについては、「今までと同じようなやり方はない、つぎはぎをするようなやり方はせず、つぎはぎを撤去して、ちゃんとしたものを入れる」と言われました。

道路管理課からの文書の回答は「全面改修や、モルタルで補修している箇所ブロック撤去・新設等、当該道路(歩道)

レへ、簡易的な改修は少しずつ進んでいましたが、トイレのドアは相変わらずボロボロで、床も古びたタイルだったので、それらもすべて含めて改修するのか担当課に聞くと、和式トイレはすべて洋式

に、タイルもドアもすべて改修することになりました。子ども達が行くのを嫌がっていた古いトイレが、やっと本格的に改修されます。これまで本当に長かった。しかし、これで課題が解決したわけではありません。引き続き、老朽校舎の建て替えに向けて、取り組んでいきます。

のより効果的な長寿命化を図ります。』という文章です。植田和子

凸凹道路を補修

あすなろ230号で取り上げ、238号で市の道路課と交渉したことをお伝えしました。道路の補修と歩道の移動が完了したとの知らせが入りました。



綺麗に舗装され車も人も一安心

また、「このす台から江戸川台東3丁目373の1番地T字路のカーブミラーが見にくい。坂になっていて止まりにくいし、右にある電柱が見通しを悪くしています。また、太陽の位置によって反射してミラーが見え

歩道の位置変更

路が、補修のあとにはありましたが凸凹になっていました。道路課との交渉で、予算化されていることが分かりましたが、今年になり、きれいな舗装道路になりました。



歩道が新しく引き直され見通し良く

あすなろ川柳

● 不人氣者
同志が裏め合う
平和賞

似た者同士のためか安倍氏からノーベル賞に推薦されたらトランプ。どこまで追従。

● 大統領

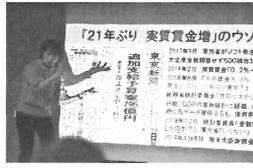
存在自体が非常事態
国際ルールを破り、我利我利。対立する大統領こそ非常事態。● 議会を

● 告白しよう

ベアソンなどの談話を発表するだめ、自主申告(自首)すれば課徴金減額にしよう。みんなてっぺんからして談話するのでは……。

本当のことが報道されない

第13回流山市母親大会 1月20日(土)が、望月衣子さん(写真)を迎えて講演「いま、マスメディアに何が置かれているの？」が行われました。



望月さんは、今国会で「国民の知る権利を奪うな。憲法違反だ」と論議の的になっています。N.T.Y

歴史学び運動で憲法を学ぶ

2月9日「憲法壊すな、戦争させるな流山連絡会」の講演会に参加しました。講師の久保田貢氏は「アジア太平洋戦争を学び、

日本国憲法の生きる社会に」をテーマに、慮溝橋事件から日中全面戦争へ、そして南京事件、沖繩戦と強制集団死、若い命を

原発問題から見える今の政治の劣化・頹廃

今の政権のひどさが原発問題からも見えてきました。

ドイツでは、チェルノブイリ原発事故の影響で原発反対の声がありました。福島原発事故に衝撃を受けて、国内にある17基の原発を全部廃炉にすることを決めました。いつまでたっても成功しない核燃料サイクルもありません。その代わり、安全な再生可能エネルギーを目標として速いペースで増やしています。

それに対して日本では原発推進の方針は変えずに原発の輸出・再稼働にこだわっています。

安倍首相自らトップセールスした原発輸出はイギリス、トルコ、リトアニア、ベトナムなどどれも行き詰まっています。「原発は高コストで経済的に成り立たない、しかも危険である」が世界の常識になっていきます。九州電力は昨秋、原発を稼働させて、太陽光発電などの出力抑制を実施しました。買い取り価格をさげると、再生可能エネルギーの普及に消極的です。また、核燃料サイクルの要であり、今まで1兆円もかけてきた高速増殖炉「もんじゅ」の廃炉を決めたにもかかわらず

核燃料サイクルにまだこだわっています。日本共産党など野党4党は昨年3月に全原発の停止・廃炉を掲げた「原発0基本法案」を共同提出しましたが、自民・公明の与党は、原発反対が国民の多数の声なのに、まともに審議すらしない、無視するという態度です。

本来政治とは少数者の意見の良いところも取り入れながら進めていくものです。日本の今の政治は、大事なことを歴史から学びもしないし、国民の声も聞きません。子や孫など未来世代を含めた国民に責任を持つとうとしていない今の政治を選挙で変えましょう。

西深井 S